



株式会社バルカー

証券コード：7995

株主の皆さまへ

2020年3月期(第120期)

第2四半期

バルカーレポート

2019年4月1日 ▶▶ 2019年9月30日

VALUE & QUALITY

THE VALQUA WAY

基本理念

VALUE
&
QUALITY

(価値の創造と品質の向上)

4つの
経営理念

- ・ 社会の発展のために
- ・ 正正堂堂と
- ・ 世界中のステークホルダーへ
- ・ 独創的技術で

行動指針
10項

- 1 事業を通じた社会への貢献
- 2 顧客感動の提供
- 3 人格と個性の尊重
- 4 株主との信頼関係の構築
- 5 地域社会との共生
- 6 安全衛生は全てに優先
- 7 コンプライアンス遵守と誠実な行動
- 8 環境にやさしいモノづくり
- 9 資産の保全と有効活用
- 10 チャレンジ精神にあふれた「学習と成長」への強いこだわり

VALUE & QUALITY

価値の創造と品質の向上

ごあいさつ

株主の皆さまに2020年3月期（第120期）第2四半期バルカーレポートをお届けします。

当第2四半期までの日本経済は、米中通商摩擦等に端を発する設備投資の減速や個人消費の停滞などにより、厳しい状況になりました。

当社グループ周辺においても、半導体・産業機械・自動車など幅広い分野の製造業の生産と輸出の減少傾向が一段と強まり、先行きに向けても不透明な要素を残しました。

このような事業環境下において当社グループは、足許の収益確保を図る施策を機動的に実施するとともに、第8次中期経営計画“New Valqua Stage Eight (NV・S8)”の基本方針である「健全で持続的な成長の実現」に向け、新たな価値創造を具体化する事業戦略とそれを支える基盤整備を推進しました。

2020年3月期後半は事業環境がより厳しさを増すことも想定されますが、企業理念“THE VALQUA WAY”のもと、「今しかできないこと」、そして「バルカーだからできること」の徹底的な追求を行い、株主の皆さまのご期待に応えてまいります。

2019年12月

代表取締役会長CEO

龍澤利一



シール製品事業

売上高 **16,316** 百万円
売上高構成比 **65.5** %



事業概況

シール製品事業につきましては、先端産業市場・機器市場・プラント市場の各市場に向けた販売がそれぞれ減少し、売上高は163億1千6百万円（前年同期比4.8%減）、セグメント利益は18億8千7百万円（同28.0%減）となりました。

今後の展開

バルカーグループのコア事業として、グローバルな成長市場に向けての展開を加速するとともに、選択と集中を推進することにより、収益力の強化を図ってまいります。

機能樹脂製品事業

売上高 **6,865** 百万円
売上高構成比 **27.5** %



事業概況

機能樹脂製品事業につきましては、先端産業市場・機器市場向け販売の減少により、売上高は68億6千5百万円（前年同期比5.7%減）、セグメント利益は4億9百万円（同1.2%減）となりました。

今後の展開

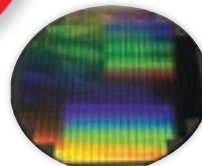
生産拠点の拡充や新たな技術の獲得に向けて、M&Aも含めた成長投資を積極的に行い、業容の拡大と収益性の向上を図ってまいります。

事業概況

その他事業につきましては、シリコンウエハーリサイクル事業の受託量拡大により、売上高は17億3千3百万円（前年同期比3.7%増）、セグメント利益は2億4千8百万円（同45.7%増）となりました。

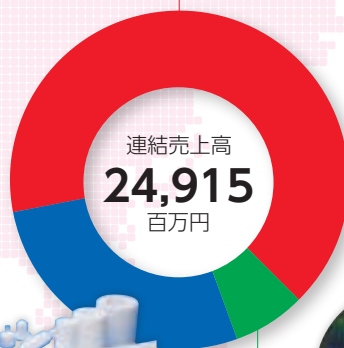
その他事業

売上高 **1,733** 百万円
売上高構成比 **7.0** %



今後の展開

シリコンウエハーリサイクル事業における収益力の強化に加え、H&S（ハード&シールエンジニアリング・サービス）事業の業績化を速やかに図り、新たな価値創造を具現化してまいります。



Consolidated Financial Statements

連結財務諸表

四半期連結損益計算書

単位：百万円

科目	前第2四半期累計期間 自 2018年4月 1日 至 2018年9月30日	当第2四半期累計期間 自 2019年4月 1日 至 2019年9月30日
売上高	26,084	24,915
売上原価	16,199	15,468
売上総利益	9,884	9,447
販売費及び一般管理費	6,677	6,902
営業利益	3,207	2,545
経常利益	3,347	2,529
税金等調整前四半期純利益	3,294	2,593
四半期純利益	2,408	1,867
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,354	1,816

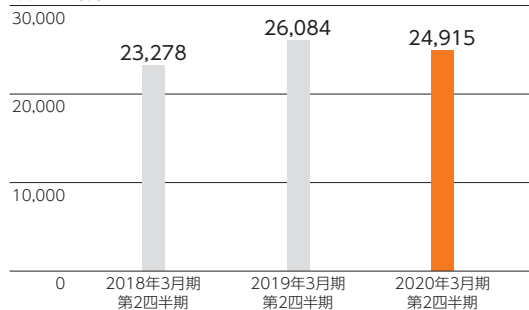
四半期連結貸借対照表

単位：百万円

科目	前期末 2019年3月31日	当第2四半期末 2019年9月30日
資産の部		
流動資産	28,166	28,347
固定資産	21,363	22,051
繰延資産	5	1
資産合計	49,535	50,400
負債の部		
流動負債	13,261	12,871
固定負債	1,895	2,304
負債合計	15,157	15,175
純資産の部		
株主資本	31,610	32,624
その他の包括利益累計額	1,205	1,036
非支配株主持分	1,562	1,564
純資産合計	34,378	35,225
負債純資産合計	49,535	50,400

売上高

単位：百万円

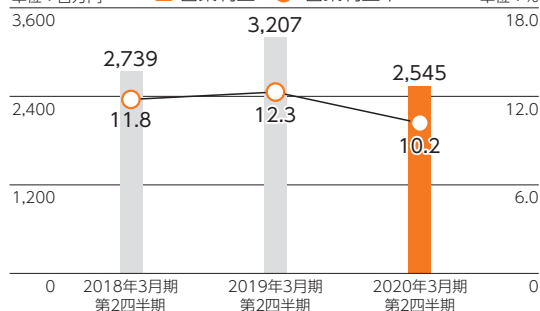


営業利益 / 営業利益率

単位：百万円

■ 営業利益 ○ 営業利益率

単位：%



配当

	中 間	期 末	年間配当
2018年3月期	40.0 円	45.0 円	85.0 円
2019年3月期	45.0 円	50.0 円	95.0 円
2020年3月期	50.0 円 (予想)	50.0 円 (予想)	100.0 円 (予想)

コンプライアンス遵守のためのグループ体制の強化とリーガルマインドの醸成

バルカーグループは、コンプライアンス遵守を普遍的な最重要課題とし、企業理念「THE VALQUA WAY」のなかで、従うべき理念である「正堂堂と」を、さらに行動指針としての「コンプライアンス遵守と誠実な行動」を掲げ、グループの全従業員に周知徹底をしています。

またコンプライアンス・マニュアルを制定・配

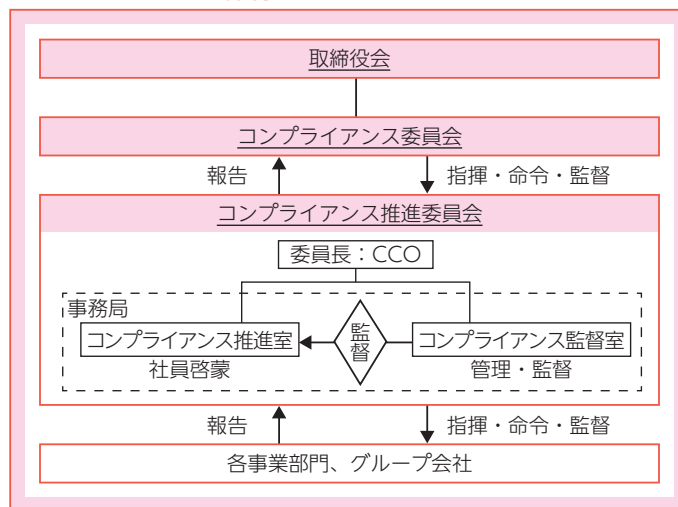
布するとともに、コンプライアンス委員会を中心としたグループコンプライアンス体制を確立し、コンプライアンス推進の最高責任者として任命された「チーフ・コンプライアンス・オフィサー（CCO）」を中心にグループコンプライアンス体制の整備および向上に取り組んでいます。

“推進”と“監督”の両輪によるコンプライアンス

バルカーグループのコンプライアンス体制は、コンプライアンス委員会とコンプライアンス推進委員会の機能を分離し、コンプライアンス委員会は基本方針の決定およびコンプライアンス推進委員会への指揮・監督とし、その内容をコンプライアンス推進委員会で具体的に現場に落とし込む体制としています。

また、CCO管下に、コンプライアンスの推進を担うコンプライアンス推進室と、それに対する監督を行うコンプライアンス監督室を独立して設置していることも、バルカーのコンプライアンスの特色となっています。

●コンプライアンス体制



コンプライアンス推進室と コンプライアンス監督室の主な役割・方針

(1) コンプライアンス推進室

コンプライアンス推進室は、グループにおけるコンプライアンスの啓蒙および活動支援を主たる目的として、国内・海外の全ての拠点を現場巡回し、現場での全従業員を対象としたセミナーや現地相談を実施しています。

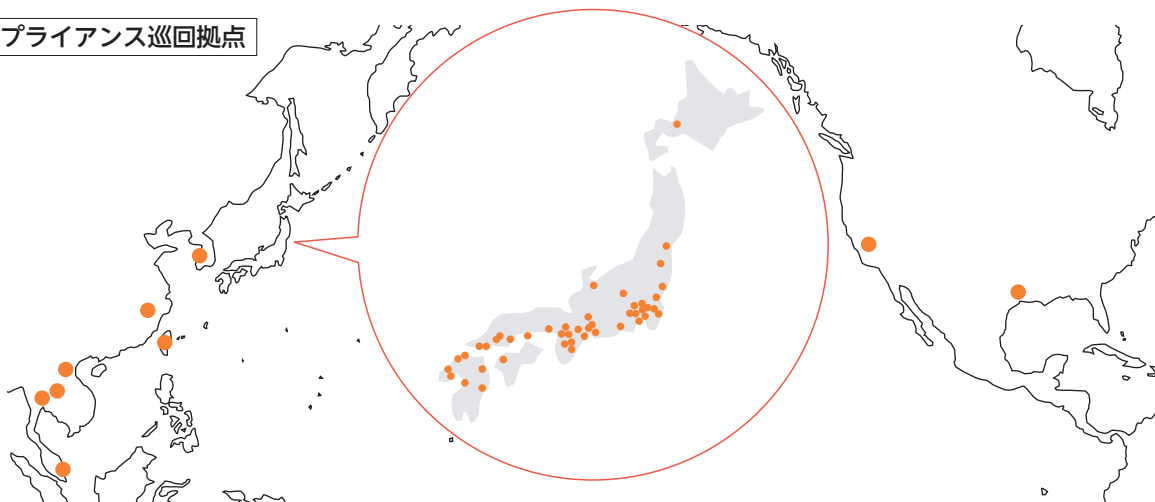
現場を見て、現場の声を聴き、現場の実情に即したコンプライアンス活動を支援し、現場自らが自らのために問題・課題を認識し解決していく「自走態勢」への転換を目指しています。

また、コンプライアンスに係る予防活動のみならず、コンプライアンス監督室による現地監査等で顕在化した問題・課題に対する改善活動の指導・支援を行っています。

(2) コンプライアンス監督室

コンプライアンス推進が機能しているかを監督するため、全拠点を巡回して現地監査を行い、コンプライアンスの実践をさらに深化させるよう取り組んでいます。また、契約社員、パート社員、アルバイト等を含むバルカーグループ全メンバーに対する意識調査を毎年実施する等、コンプライアンス問題の早期顕在化により、コンプライアンスリスクを最小化することに努めています。

コンプライアンス巡回拠点



会社の概況 (2019年9月30日現在)

社 名	株式会社バルカー (英文表記 VALQUA, LTD.)
創 業	昭和2年1月21日
設 立	昭和7年4月8日
資本金	13,957百万円
発行済株式総数	18,688,733株
株主総数	9,669名
従業員数	441名 (連結 1,838名)

役 員 (2019年10月1日現在)

取締役

代表取締役会長 C E O	瀧澤 利一
代表取締役社長 C O O	本坊 吉博
取締役 上席専務執行役員 C C O	黒川 清敬
取締役 専務執行役員 C T O 兼 C Q O	青木 睦郎
取締役 (社外)	関 忠行
取締役 (社外)	三木 緑
取締役 (社外)	関根 近子

監査役

常 勤 監 査 役	林 遙
監査役 (社外)	中根 堅次郎
監査役 (社外)	八戸 孝彦
監査役 (社外)	高橋 秀法

CEO：最高経営責任者
COO：最高執行責任者
CCO：最高コンプライアンス責任者
CTO：最高技術責任者
CQO：最高品質責任者

執行役員

専務執行役員	小田 博志
常務執行役員	浜田 浩
常務執行役員	高 昭夫
常務執行役員	森田 信利
常務執行役員	櫻井 慎也
執行役員	小川 禎
執行役員	椿山 善昭
執行役員	谷田部 麻美子
執行役員	立田 寛
執行役員	伏屋 克俊
執行役員	植木 聡
執行役員	瀧澤 利治
執行役員	古澤 実

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要があるときは、
あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人
および特別口座
管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

(ホームページ) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告方法 電子公告
<http://www.valqua.co.jp/ir/koukoku.html>
ただし、事故その他やむを得ない事由により
電子公告によることができない場合は、
日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部



〒141-6024
東京都品川区大崎二丁目1番1号 ThinkPark Tower24階
TEL：03-5434-7370 FAX：03-5436-0560
URL：http://www.valqua.co.jp/



※ この報告書は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。
見やすく読みましがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。